



今井 菜名子さん
(長浜市立北中学校3年)
第19回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-J第1位、第1回ヤマハジュニアピアノコンクールC部門第1位、第15回エトリンゲン国際ピアノコンクール(ドイツ)入選。モットーは、「挨拶、親切、感謝」。

市長 長浜市を代表する期待のホープたちとの会談が実現して嬉しいです。今日は、将来の夢や新年にあたっての決意など、大いに語っていただきたいと思っています。皆さんは、各分野で非凡な才能を発揮し、すでに世界の舞台への一歩を踏み出していますが、どんな出会いやきっかけだったんですか。



市長 澤さんの200m自己ベストは20秒96で、世界記録は19秒19。差が2秒もないですが、その差を縮めるのが大変。精神力や気力が大事な世界ですね。皆さんの運命の出会いには、ご両親や友達といった身近なところにあったんですね。

澤 両親が陸上をやっていたので、小さな頃からテレビで観ていました。ウサイン・ボルト選手を見て「格好いい」と思ったのがきっかけで、小学4年生から始めました。

市長 浅井文化ホールで今井さんの演奏を聴きましたが、すごい迫力がホール全体に伝わっていました。ドイツの大会でも入選されたね。澤さんはいかがですか。



第2回ヤマハジュニアピアノコンクール全国決勝大会で(東京・紀尾井ホール)

市長 自分のやり方をすでに編み出していますね。私は朝、琵琶湖を眺めながら、40分ほどウォーキングをしています。

今井 心がけているのは、学校の友達との生活や自分が好きなことを大事にすることです。練習も大切ですが、さらに上をめざすためのモチベーションを保てるよう、それに向かって頑張っています。



澤 大地さん
(滋賀県立草津東高校3年)
第17回U20世界陸上競技選手権大会(フィンランド)男子400m、4×400mR出場、第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会男子200m6位、男子4×400mR出場。第73回国民体育大会陸上競技少年男子A400m5位。「仲間のことを思って最後まで走りきれるリレーが一番好きです。」

前田 普段の練習から試合を想定して、一つ一つのプレーを大事にやっています。家に帰ってからシャドーピッチングや素振りなどを欠かさずにやっています。練習は、短時間で集中するようにしています。

市長 密度の高い練習と、野球に対して



新年おめでとう
ございます。

賑わいや活力をもたらしてくる若者たちを健やかに育める環境をつくることは、元気なまちを育んでいくことに繋がります。次代を担う若者や子育て世代に選ばれるまちづくりを着実に進めるため、小学校給食費無料化や多子世帯の保育料負担軽減、小中一貫教育などに取り組んでいます。

今年の新春対談に登場いただくのは、スポーツや芸術、国際的活動など、様々な分野で活躍している若い力。素晴らしい実力を持ち、若くしてすでに活躍の場を世界に求める皆さんです。

会場は、県内最初の小学校の校舎「長浜旧開知学校」。この由緒ある学び舎から、大きな夢に向かっての決意など、一年のスタートを大いに語っていただきます。

特集 新春対談

新しい時代へ

長浜の
若い力 × 長浜市長
藤井 勇治



対談場所：長浜旧開知学校

滋賀県内初の小学校「第一小学校(明治4年)」の校舎として、明治7年に新設されたのが、現長浜小学校の前身である「開知学校」。建造以来、幼稚園・高等女学校など学び舎として多くの子どもたちを育ててきました。昭和12年に現在地に移転し、様々な業種で利用され、長浜のランドマークの一つとして愛されています。平成22年に国の有形文化財に指定されています。

※16 ページの「市民からのメッセージ」の対象です。